

論点1 . 中小企業の実践

- パネリスト報告
 - ナカシマプロペラ
 - 歴史あるモノづくり企業(1926年創立)
 - チャレンジ:「職人技とデジタル技術の融合」
 - 新分野開拓:医療、生活、環境
 - 活用した手段:産業クラスター計画 研究会
 - 人と技術のネットワーク
 - 光子発生技術研究所
 - 「大学発ベンチャー」
 - チャレンジ:技術の成熟
 - 活用した手段:各種補助金、「新連携」
 - プロマネのコーチング
- 何を抽出する？
 - 原動力 = **自ら変革する中小企業!**
 - 「つなぎ力」を活かす機会、コーチングが必要性!
 - プロマネ、コーディネーターの質?

論点2 . 地域戦略 & 牽引役



- 報告
 - 愛媛大学社会連携推進機構
 - 実践: R & D (函館エリア産学官連携促進事業)、人材供給、プラットフォーム(南予水産研究センター)
 - 地域間連携、東アジア諸国との連携 (水産)
牽引役としての大学!
 - 信州スマートデバイスクラスター
 - 知的クラスター創成事業、ナノテク・材料活用支援センター
地域戦略への足がかり!
- 会場から
コア技術の確立 広域連携、グローバル展開
- 何を抽出する?
 - 誰が地域戦略を描く?
 - 地方自治体、コンサルティング? 現場!
 - 引き金: 政府の施策(都市エリア、知的クラスター、…)
 - アプローチ?
 - 域内・域外のリソースの活用!
 - 産学官連携の活用!
 - 既存の施策の活用!

論点3 . 国の役割



- 報告
 - 地域イノベーション研究会 (METI)
 - 「つなぎ力」(「つなぎ」のプロフェッショナルも含む)
 - 域内・域外のリソースの活用！
 - 制度改革
 - 中小企業庁
 - 「ものづくり技術の高度化」、「新連携」、「農商工連携」
 - 「地域力連携拠点」
 - 中小企業基盤整備機構
 - 中小企業の特性にマッチした産学官連携モデル
 - 特化したアプローチが必要、+ 既存の施策の活用！
 - コーディネーターのネットワーク
- 会場から
 - グローバル展開を推進するに当たってのルール作り
- 何を抽出する？
 - 国の役割：連携の誘導
 - 「つなぎ」の仕掛け作り！
 - 域外との「つなぎ」の機会